

平成 30 年 1 月 25 日

( 事務担当 )

伝統産業振興室 越村

[TEL:076-225-1526](tel:076-225-1526) (内 4465)

## 石川県立伝統産業工芸館企画展

### 稀少伝統工芸 いしかわの宝物

#### 《取材のお願い》

石川県立伝統産業工芸館では、普段目にすることが少ない石川県の稀少な伝統的工芸品をご紹介します企画展「稀少伝統工芸 いしかわの宝物」を開催致します。

石川県の伝統的工芸品 36 業種の半分以上を占める稀少伝統的工芸品は、石川の工芸文化の重要な一部であり、その技術を継承する職人は、石川の工芸文化の大切な担い手です。

しかし、稀少伝統的工芸品は、技術の継承者が少なく、技術を受け継いだ職人も高齢化しており、その製品や貴重な技術を目にする機会が、徐々に少なくなっています。

受け継がれる技と伝統に裏打ちされた丁寧な手仕事と、それらを一途に継ぐ人々は、残していきたい“いしかわの宝物”です。本展では、そんな“いしかわの宝物”である石川の稀少な伝統的工芸品 6 業種を取り上げ、その制作工程や道具などを、作者のメッセージと共にご紹介致します。受け継がれる“いしかわの宝物”の魅力を堪能できる企画展です。ぜひ取材して頂きますようお願い致します。

◇**タイトル**：「稀少伝統工芸 いしかわの宝物」

◇**主催**：石川県立伝統産業工芸館

◇**開催趣旨**：携わる人が少なくなった石川の稀少伝統工芸を継ぐ人々に焦点を当て、これからも残しておきたい稀少伝統工芸の存在価値を改めて認識する機会としたい。

◇**内容紹介**：石川の稀少伝統工芸 6 業種の作品を制作工程や道具、作者のメッセージと共にご紹介します。

◇**出展者**：1F ギャラリー：檜細工（河岸すみゑ、香月久代）、加賀竿（中村滋）、竹工芸（榎本千冬、本江和直斎）、手捺染型彫刻・加賀染小紋（坂口幸市、坂口裕章）、銅鑼（魚住為楽、魚住安信）

2F 第 3 企画展示室：金沢表具（金沢美術表装協同組合）

◇**会期**：平成 30 年 1 月 26 日(金)～3 月 26 日(月) ※毎週木曜日は休館  
9:00～17:00（但し最終日は 15:00 終了）

◇**会場**：石川県立伝統産業工芸館 1F ギャラリー、2F 第 3 企画展示室

◇**入場**：1F は無料

2F は有料：大人(18 歳以上 260 円)大人(65 歳以上 200 円)小人(17 歳以下 100 円) 未就学児 無料

◇企画展連動ワークショップ：和とじ本をつくろう

3月17日(土)13:00~16:00(受付は15:00迄) 費用：1000円

講師：金沢美術表装協同組合 組合員

予約制：工芸館までお電話ください。(当日飛び入り参加もOK)

※詳しくは工芸館HPをご覧ください。

〈お問い合わせ及び取材申し込み先〉

石川県立伝統産業工芸館 金沢市兼六町1-1 Tel.076-262-2020

<http://www.ishikawa-densankan.jp> 指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト

広報担当 E-mail:info@ishikawa-densankan.jp

◇ 企画展イメージ写真



竹工芸 (本江和直斎)



銅鑼 (魚住為楽)



竹工芸 (榎本千冬)



手捺染型彫刻・加賀染小紋 (坂口幸市)



金沢表具（金沢美術表装協同組合）



檜細工（河岸すみゑ）